

シンジェンタグループ広報室

シンジェンタ ジャパン株式会社

〒104-6121

東京都中央区晴海 1-8-1

オフィスタワーX21 階

Tel: 03-6221-1001 Fax: 03-6221-1051

www.syngenta.co.jp

シンジェンタ シード株式会社

〒289-2304

千葉県香取郡多古町高津原向ノ台

401-2

www.syngentaseeds.co.jp

syngenta

media release

2009年9月24日

報道関係各位

シンジェンタ ジャパン株式会社

「ロック&フロー効果[®]」で疫病やべと病からしっかり守る 新規殺菌剤「レーバス[®]フロアブル」10月1日より販売開始

シンジェンタ ジャパン株式会社（本社：東京都中央区、スティーブン・ホーキンス社長）は、2009年6月4日に農薬登録を取得した新しい殺菌剤「レーバス[®]フロアブル」を10月1日より販売開始いたします。（登録番号第22379号）

「レーバス[®]フロアブル」の有効成分マンジプロパミドはシンジェンタ社が開発し、マンデリック酸アミド系として最初に実用化された化合物です。マンジプロパミドは病原菌に高い殺菌効果を示し、ジャガイモ及びトマトの疫病、ハクサイ及びブドウのべと病に優れた防除効果を発揮します。さらに「レーバス[®]フロアブル」の特徴である複合的効果：「ロック&フロー効果[®]」により、雨に強く、どんな気象条件下でも持続的に安定した防除が可能となります。

「レーバス[®]フロアブル」は、次のようなユニークな3つの特徴を持っています。

特徴1. 高い殺菌効果：胞子の発芽を強く阻害

有効成分マンジプロパミドは、ジャガイモやトマトの疫病、ハクサイやブドウのべと病などの原因となる卵菌類に特異的に高い殺菌効果を発揮します。マンジプロパミドには遊走子のう及び被のう胞子の発芽阻害、菌糸伸長阻害、遊走子のう形成阻害作用があり、特に胞子の発芽を強く阻害します。

特徴2. 「ロック効果」：速やかに、かつしっかりと吸着

作物に散布された有効成分マンジプロパミドは、速やかに、かつ、しっかりと植物体表面のワックス層に吸着します。したがって、散布後1時間程度経過すれば、雨による有効成分の流亡もなく、降雨後も疫病菌の侵入をしっかりと防ぐことができます。

特徴3. 「フロー効果」：葉の裏側まで浸透し、定着

作物のワックス層に吸着したマンジプロパミドは、薬剤のかかりにくい葉の裏側まで浸透し、定着します。したがって、植物体全体を持続的に病原菌から守ることができます。このように、散布後の雨に強く、どんな気象条件下でも、持続的に安定した防除効果を示す「レーバス[®]フロアブル」のユニークな3つの特徴による複合的効果を「ロック&フロー効果[®]」と称しています。

有効成分マンジプロパミドは、2006年オーストリアにおいて世界で最初に農薬登録を取得しました。現在、単剤で世界40カ国以上、混合剤を含めると60カ国以上で販売されており、ばれいしょの疫病、ぶどうのべと病防除の主力剤となりつつあります。

2009年のマンジプロパミドを含む製品の販売額は、全世界で7千万ドル（約64億円）が見込まれ、ピークセールスを2億ドル（約184億円）と見込んでいます。日本における初年度の販売額（2010農薬年度）は3億円を見込んでいます。この度日本においても販売開始となり、日本におけるべと病・疫病の防除技術に大きく貢献できると期待しています。

シンジェンタ ジャパンは今後3年間で、5つの新規化合物（製剤数で16剤）を市場に投入する計画であり、この5化合物で2013年には100億円規模の売上を見込んでいます。「レーバス®フロアブル」は、2010農薬年度のスタートを飾るにふさわしい画期的な殺菌剤となります。

シンジェンタは、“植物のちからを暮らしのなかに”を企業目的として世界90カ国以上で事業を展開し、2万4,000人超の社員を擁する世界のリーディングカンパニーの一つです。ワールドクラスの科学、グローバルな事業活動とお客様へコミットメントを通じて、作物の生産性向上、環境の保護および健康と生活の質の向上をサポートしています。さらに詳しい情報は、インターネットwww.syngenta.com（英語）または、www.syngenta.co.jp（日本語）をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先

シンジェンタグループ広報室 坂本智美・大塚真理子

TEL：03-6221-1001

将来の見通しに関する記述についての注意事項

本リリースには、将来の見通しに関する記述が含まれています。将来の見通しに関する記述は、「見込まれています」、「でしょう」、「の予定です」、「潜在的な」、「計画」、「展望」、「推定」、「目的」、「目標」またはその他これに類似した表現により特定されます。そのような将来の見通しに関する記述は、様々なリスクや不確定要素により影響を受けるため、実際の結果と異なる可能性があります。そのようなまたはその他のリスクと不確定性については、シンジェンタが米国証券取引審議会に提出した入手可能な書類をご参照ください。シンジェンタは、実績、前提条件の変化などの要因を反映するための将来の見通しに関するいかなる記述もそれを更新する義務を一切負わないものとします。本リリースの全体または一部は、シンジェンタAGの普通株またはシンジェンタADSの売却もしくは発行を申し出るか、勧誘するものではなく、それらの購入または申込の申し出を勧誘するものでもありません。また、それらの目的のために締結される契約に関してその根拠または拠り所となるものではありません。